

おおまち

ボランティアニュース

お互いさまのまちづくり

ふくしの未来

福祉啓発標語募集×

『ふくしのまちづくり』を啓発する
標語を募集します。



社会福祉大会で発表・掲示



発行	大町市ボランティアセンター 長野県大町市大町一一二九 (東町総合福祉センター内)
FAXTEL	(0261)221-1501
URL	http://www.o-nachishi-hakkyo.org/

- 地域行事に参加して
- 福祉体験をしてみて
- 災害支援や募金をして
- 未来の福祉は……など

募集部門
・小学校低学年の部
・小学校高学年の部
・中学校の部
・高等学校の部
・一般の部



応募方法

- ・作品は、一人一点
- ・小・中・高生は、担任の先生を通して応募してください。
- ・一般の方は、住所・氏名・連絡先を明記し、郵便かFAX等で応募してください。

締め切り 令和6年1月15日(月)

表彰と発表

- ・各部門の最優秀賞・優秀賞・佳作の作品には、賞状と記念品を贈ります。また、応募された方には、参
- ・募集部門・応募方法・締め切り等は、次のとおりです。

▲例えは：▼

- ・ボランティア活動をして
- ・地域や施設で交流して

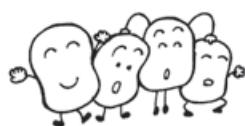
加賞をお贈りします。

入選作品の発表と表彰は、令和6年3月22日(金)開催の「大町市社会福祉大会」で行います。

応募問い合わせ

大町市社会福祉協議会

TEL 有線 22-1501 FAX 22-7071
大町市大町 1129



報告

大北ブロッフ ボランティア地域活動フォーラム

第24回フォーラムが、10月26日(木)に、白馬村役場多目的ホールで開催され、大町市からは、12人が参加しました。始めに、山内町在住で里山ようこそえんおやまのおうち園長の山崎龍平さんを講師に「子どもの笑顔が地域をつなぐ」と題し講演いただきました。地域



グルーフワークの様子

の活動にいかに子どもを取り込むか。
子どもの居場所はたくさんあつた方がいい。多様な大人の存在が、多様な子どもたちの居場所になる。地域のみんなで子どもを見る。体験活動・遊び・お手伝いは、子どもの自己肯定感に良い影響がある等のお話を伺いました。その後、6グループに分かれ、地域の活動に子どもを取り組むプログラム作りをしました。自分にできること、地域でできること、まざまなアイデアを出し合い、各グループすぐ実践できそうなプログラムが出来上がっていました。



あやとり



コマ回し

9月30日(土)と10月1日(日) 国営アル
プスあづみの公園大町・松川地区で、北
アルプスフェアが開催されました。昔
の遊びを通しての世代交流を目的に「
昔の遊び広場」を公園入口の広場で、
賛助会大町グリー卜のみなさんのご協
力いただき行いました。コマ回し・め
んこ・あやとり等で昔の遊び方を教え
て、子どもたちと交流しました。いろ
いろな遊びを体験していく子どもやコ
マ回しに夢中になる家族もいて、みな
さんに楽しいひと時を過ごしていただき
ました。「懐しい遊びで童心にかえ
つた」「子どもたちと遊べてとても楽
しかつた」と話されていました。

ボランティアの力が
北アルプスニア